



2025 年 10 月 10 日 No.2
全日本建設交運一般労働組合 中央本部

建交労

2025 年秋季年末闘争推進ニュース

10月~11 月秋の組合員拡大月間 組織内 18 組織 50 人

第27回大会以降、10月10日までに中央本部へ報告された組合員拡大の到達点は組織内拡大18組織50人となりました。

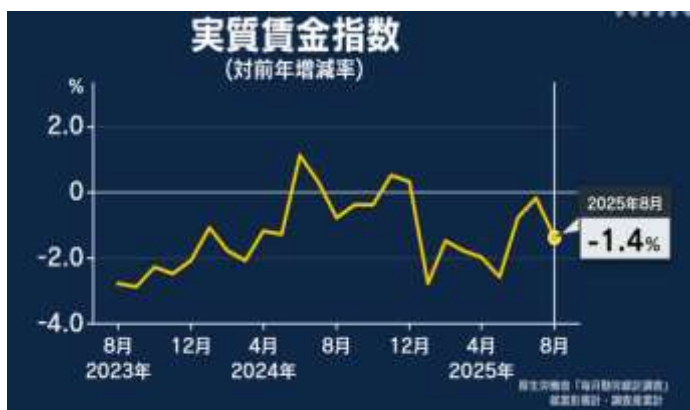
10月~11月秋の組合員拡大月間が始まっています。各地で県本部大会や支部大会が開かれています。2025年秋闘の中心的なとりくみとなる「年末一時金闘争の推進、要求アンケート集約活動」などと合わせて、組合員一人ひとりの要求に寄り添う対話活動を重視し、闘う仲間を増やすとりくみを具体化しましょう。

2025年度9月～ 組織拡大数		9月	10月	計
新結成	組織数	0	0	0
	拡大人数	0	0	0
組織内	全体組織数	16	2	18
	組織数(重複除く)	16	2	18
	拡大人数	48	2	50
組合員拡大合計人数		48	2	50

2025 年冬季年末一時金闘争を推進しよう 9 月~10 月食料品等値上げは 4 千品目以上

10月8日は年末一時金要求の一斉提出日でした。要求提出状況は43組織13.2%となっています。

一方、10月8日に発表された8月の実質賃金は前年比1.4%減少し、8か月連続のマイナスとなっています。また9月~10月に食料品等の価格引き上げが実施されていますが、計4千品目以上とな



っています。4年間以上続いている物価高騰に対して、賃上げが追いついていません。しかし、10月から新年度の最低賃金(平均66円増)の適用が始まっています。地域的には発効日が遅れているところもありますが、労働者の生活を守る為に年末一時金と合わせて賃上げを求めるとりくみが切実になっています。各職場・地域で要求闘争を旺盛に展開し、労働組合運動を大きくアピールしましょう。

各組織では、職場への点検・激励にとりくみ、中央本部データベースへの入力をお願いします。また、11/19(水)に中央本部は点検・報告会(zoom)を予定しています。